



文部科学省

令和6年度

# 消費者教育フェスタinくまもと

～わたしたちができることからひとつずつ～  
地域で実践 わたしたちのエシカル消費

日時： 令和7年(2025年)1月31日(金)

会場： 市民会館シアーズホーム夢ホール大会議室

# 1. 関係団体

主催： 文部科学省

共催： 熊本県消費者団体連絡協議会

後援： 消費者庁 熊本県 熊本県教育委員会

熊本市 熊本市教育委員会

(いずれも予定)

企画・運営： NPO法人熊本消費者協会



### 3. 告知・宣伝

媒体	部数	配布先
告知ポスターA1版片面カラー	30	自治体、消費者団体
告知チラシ(申込書付き)A4版両面	1,000	自治体、消費者団体
Webサイト(NPO法人熊本消費者協会)		
Webサイト(熊本県生活協同組合連合会)		
Webサイト(熊本県消費生活課)		

## 4. 運営体制

担当	所属	役割分担	当日分担
上間	消費者協会	全体・講師対応・再委託先調整 文科省調整	全体・Web配信
東原	消費者協会	発表団体(高校・中学生) 後援団体調整	進行
坂口	消費者協会	発表(JA・婦人会)	パネル展示対応
高見	県生協連	発表団体(生協)	パネル展示対応

## 5. 当日のプログラム

- |             |                          |
|-------------|--------------------------|
| 11:00~13:00 | パネル展示の視察(会場参加者)          |
| 11:30~12:10 | パネル展示の紹介(Web参加者)         |
| 13:00~13:15 | 開催、文科省説明等                |
| 13:15~13:50 | 基調講演(川口恵子 尚絅大学短期大学部名誉教授) |
| 13:50~15:20 | 各団体の発表(15分×6団体)          |
| 15:20~15:50 | 質疑・意見交換(会場・Web)          |
|             | コーディネーター・講評(川口名誉教授)      |
| 16:00       | 終了                       |

## 6. 準備スケジュール

月	広報	参加集約	企画	運営
9月			一次集約	スケジュール確定
10月	ポスター・チラシ案作成		最終集約	
11月	ポスター・チラシ出稿 Web広報 ポスター・チラシ印刷	Web受付開始	配布資料案作成	文科省打合せ 再委託先打合せ
12月	ポスター・チラシ配布		配布資料出稿	
1月	記者クラブ 投込み	申込締切	配布資料印刷	当日運営
2月				実施報告作成 清算書作成

## 7. 参加申込

### 会場参加者

### オンライン参加者

参加申込

電話・FAX・郵送・持参

QRコード、URLからWeb  
申込フォームに入力・送信

参加集約

会場参加者を集約

オンライン参加者を集約

資料配布

印刷物を当日配布

URL案内時に資料(PDF)  
を添付して配信

## 8. 発表内容

※今後の準備状況で変更する可能性があります

### ①生活協同組合くまもと

#### <報告内容>

生協独自に行っていたフードドライブ(家庭で余った食品を持ち寄り、地域の子ども食堂等に提供する取組み)について、県にノウハウを提供することで全県下に広がっていった過程、通信制クランク高校の高校生たちとの連携を報告する。

連携: 生協、県、高校、企業

### ②グリーンコープ生活協同組合くまもと

#### <報告内容>

グリーンコープ生協くまもとでは、組合員の意味で、出資金や事業収益等を活用して、多重債務に苦しんでいる組合員を救済する事業を始めた。その成果に賛同した弁護士会が県議会に働きかけ、県の事業として拡充させ現在に至っている。その取組等を報告する。

連携: 生協、県、市町村、弁護士会、県議会

## 8. 発表内容

※今後の準備状況で変更する可能性があります

### ③熊本県立熊本農業高等学校

#### <報告内容>

「養豚業におけるゼロエミッションへの挑戦」。企業と畜産農家をマッチング、廃棄物・排泄物の利用により、養豚業から一切廃棄物を出さない、「熊農ゼロエミッションシステム」を創りだす生徒たちの取組みを報告する。

連携：高校、畜産農家、食肉メーカー、  
石鹼メーカー、子ども食堂等

### ④熊本県地域婦人会連絡協議会

#### <報告内容>

環境を守るために私たちにできること。食品ロスをなくすための工夫、プラスチック製品の使用を減らし、リサイクルを高めるなど、日常の暮らしのなかから発信している。こうした地域婦人会における環境への取組みを報告する。

連携：自治体、県消団連、企業等

## 8. 発表内容

※今後の準備状況で変更する可能性があります

### ⑤熊本市立北部中学校

#### <報告内容>

「人とつながる 社会とつながる  
未来とつながる ESD Well-being」  
生徒たちが様々な活動を行っている  
(保育園に絵本寄贈、飲食店の食品ロス  
削減など)。こうした生徒たちの取組み  
を紹介することで、地域での協同の輪  
を広げていきたい。

連携: 中学校、地域、保育園、企業等

### ⑥ JA熊本県女性組織協議会

#### <報告内容>

JA阿蘇女性部では、これまでに管内の  
特定外国人、外国人技能実習生との交流  
会を7回開催し、調理実習や、日本の気候  
を学ぶ研修、ゴミの分別方法や生活用品の  
使い方などの内容で行っている。技能実習  
生の中には生活習慣の違いから、夏でも厚  
着で過ごしたり、食品を冷蔵庫に入れな  
かったこともあり、このような取組を通し  
て事故を未然に防止する役割も担ってい  
る。こうした取組みを報告する。

連携: 協同組合間連携、県、県消団連